

楽屋・控室・バックヤード 新型コロナウイルス感染防止対策確認シート		チェック欄 <input checked="" type="checkbox"/>
1 事前準備	全員のマスク着用の徹底・手洗いを励行してください。	
	咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、味覚・嗅覚障害、目の痛みや充血、頭痛、関節痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状がある方の来場自粛。	
	入館前に検温を行い、37.5℃以上の方はご入館いただけないこと。	
	楽屋・控室用の手指消毒用備品（消毒液等をご用意ください）。	
	楽屋・控室の定員についてご確認ください。	
	持込設備については、搬出入時や作業の前後に手指衛生を行ってください。	
	予備マスク等、飛沫感染リスク対応のための備品をご用意ください。	
	舞台スタッフが常用する手袋を使用する際は、長時間の装着や共用は避け、着脱時に手袋の消毒と手指衛生を行ってください。	
	入館する主催スタッフの氏名および緊急連絡先を名簿により提出して下さい。その際、必要に応じて氏名と緊急連絡先が保健所などの公的機関へ提供されることを説明し、了解を得て下さい。	
	休憩時間を設け、出入口扉・窓を開放して換気してください。	
	2 舞台での準備と撤収	作業指示の際、インカムを活用し大声での発声を必要最小限にするよう心掛けてください。
舞台上での演奏者配置は、各楽器の特性を考慮して距離を確保してください。		
一般のお客様が出入りする空間での音出しや声出し、奏者同士が接触する動きを伴う練習はしないでください。		
楽屋通路においての練習はお控えください。		
3 食事	楽屋で食事をする予定があるときは、それぞれの食事の時間帯を分け、対面での食事とならないような室内配置とするなど、工夫してください。	
	ホールロビー（客席以外の場所）では食事をしないでください。ラウンジや通路で食事以外の水分補給は可能です。	
4 内容ごとの注意点	歌唱、発声やこれを伴うマスクもしくはフェイスシールドを着用してください。	
	管楽器の演奏時以外はマスクをしてください。	
	管楽器内に溜まる唾（水分）を処理する際は、必ず給水シート等を使用し、かつ速やかに袋等にまとめ密閉した上で終了後お持ち帰り下さい。	
	管楽器等、使用後の備品の消毒。ピアノはアルコール消毒 NG です。	
5 当館での感染症予防への取り組み	舞踊などの動きを伴う際、演者同士が接触する激しい動きや掛け声などはお控えください。	
	入館の際、アルコール消毒にご協力いただいております。	✓
	スタッフは手指衛生と健康チェックを徹底しております。	✓
	スタッフはマスク、フェイスシールド等を着用しております。	✓
	手指衛生励行のため、トイレにハンドソープを設置しております。	✓
	館内の十分な清掃、共有部分の消毒を行っています。	✓
	館内に、感染症予防対策のご案内を提示しております。	✓
舞台等で使用する当館の備品・設備の消毒を行っています。	✓	

「小山市立文化センター利用のガイドライン」に基づく、上記の新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を催事関係者に周知徹底し、実施します。

2020年 月 日 催事責任者